

林業振興計画(滋賀県)(昭和39年7月)抜粋

4 人工造林

(1) 人工造林の現況の分析

人工造林の状況については、第7表～第9表の示すとおりであって第一次振興計画において、計画期間中に7,438haの人工造林地造成計画をたてたがその実績は、8,552 ha、計画に対して115%弱の造林が行なわれたが従前からの、人工造林地の伐採後の再造林2,251 haを差引くと、新しく人工造林地として、拡大された面積は、6,301 haに止まり、この拡大面積だけをとりあげると、計画の85%の達成率となる。

樹種別にみると、スギが最も多く、ヒノキ、これに次ぎマツが最も少ない、しかしマツは、主として、パルプ会社等のパルプ資源林として造林され、個人ではマツを人工植栽することは比較的少なく、マツの更新は、天然更新によっている。また施行主体別にみると、資料の関係で昭和35年以降だけであるが私有が最も多、全体の約88%を占めている。計画期間中の傾向も大体これと、ほぼ同率であろうと、推定される。

地域別にみると、湖南、湖東、湖北の順となり、湖西が最も少ない、しかし、新規造林即ち、拡大造林の傾向をみると、全体の造林面積の内、拡大造林の率は、全県平均74%に対して、湖南65%湖東78%、湖北82%、湖西75%となり、従来人工林化の低い3地帯の伸びは、除々であるが安定した上昇率を見せている。

造林は長期に資金を固定する事業であるので、これを拡大するには、伐採収入の還元の外他の資金の投下更に個人経済、山林を所有する公的な団体などの経済、財政力の点からみて、人工造林の拡大には、更に強力な資金を投下し得る者、県又は森林開発公団、または、森林を育成し、それを原料とする工業会社等の分収林方式による造林を進め、その雇用収入により個人経済の向上をはかりつつ個人造林を進めると云う相関的な型によって、併列的に進める必要がある。

第7表 人工造林の現況 (ha)

項 目		地 域	湖 南	湖 東	湖 北	湖 西	合 計
樹 種 別	す ぎ	33 年 度	245.00	252.00	371.00	225.00	1,093.00
		34 年 度	225.00	226.00	246.00	176.00	873.00
		35 年 度	217.62	241.59	221.53	222.61	903.35
		36 年 度	218.25	282.11	232.25	217.98	950.59
		37 年 度	208.17	270.57	277.22	209.47	965.43
		計	1,114.04	1,272.27	1,348.00	1,051.06	4,785.37
	ひ の き	33 年 度	405.00	163.00	38.00	66.00	672.00
		34 年 度	391.00	142.00	59.00	44.00	636.00
		35 年 度	365.51	138.69	35.13	62.91	602.24
		36 年 度	343.86	151.80	30.41	57.52	583.59
		37 年 度	378.84	148.13	38.52	73.23	638.72
	計	1,884.21	743.62	201.06	303.66	3,132.55	
	ま つ	33 年 度	74.00	31.00	29.00	9.00	116.00
		34 年 度	46.00	24.00	24.00	12.00	106.00
		35 年 度	46.10	14.23	22.51	9.48	92.32
36 年 度		48.41	25.51	43.92	16.26	134.10	
37 年 度		86.74	48.52	35.83	14.25	185.34	
計	274.25	143.26	155.26	60.99	633.76		
計	33 年 度	697.00	446.00	438.00	300.00	1,881.00	
	34 年 度	662.00	392.00	329.00	232.00	1,615.00	
	35 年 度	629.23	394.51	279.17	295.00	1,597.91	
	36 年 度	610.52	459.42	306.58	291.76	1,668.28	
	37 年 度	673.75	467.22	351.57	296.75	1,789.49	
計	3,272.50	2,159.15	1,704.32	1,415.71	8,551.68		

第8表

(ha)

項 目		地 域		湖 南	湖 東	湖 北	湖 西	合 計
事 業 種 別	再 造 林	33 年 度		265.00	107.00	57.00	63.00	492.00
		34 年 度		232.00	81.00	43.00	47.00	403.00
		35 年 度		215.60	76.61	42.89	96.88	431.98
		36 年 度		244.07	109.38	54.00	78.02	485.47
		37 年 度		205.06	93.12	69.25	70.55	437.98
		計		1,161.73	467.11	266.14	355.45	2,250.43
	大 造 林	33 年 度		432.00	339.00	381.00	237.00	1,389.00
		34 年 度		430.00	311.00	286.00	185.00	1,212.00
		35 年 度		413.63	317.90	236.28	198.12	1,165.93
		36 年 度		366.45	350.04	252.58	213.74	1,182.81
		37 年 度		468.69	374.10	282.32	226.40	1,351.51
		計		2,110.77	1,692.04	1,438.18	1,060.26	6,301.25
	合 計	33 年 度		697.00	446.00	438.00	300.00	1,881.00
		34 年 度		662.00	392.00	329.00	232.00	1,615.00
		35 年 度		629.23	394.51	279.17	295.00	1,597.91
36 年 度			610.52	459.42	306.58	291.76	1,668.28	
37 年 度			673.75	467.22	351.57	296.95	1,789.49	
	計		3,272.50	2,159.15	1,704.32	1,415.71	8,551.68	

第9表

(ha)

項 目		地 域		湖 南	湖 東	湖 北	湖 西	合 計
事 業 主 体 別	県 行	35 年 度		10.50	10.00	25.20	29.30	75.00
		36 年 度		11.50	12.00	55.40	21.10	110.00
		37 年 度		18.50	8.70	62.80	40.00	130.00
			計		40.50	30.70	143.40	90.40
	公 有	35 年 度		41.00	64.90	—	3.71	109.61
		36 年 度		33.00	54.42	—	—	87.42
		37 年 度		43.29	95.59	2.42	8.70	150.00
		計		117.29	214.91	2.42	12.41	347.03
	そ の 他 (個 人)	35 年 度		577.73	319.61	253.97	261.99	1,413.30
		36 年 度		566.02	393.00	251.18	270.66	1,480.86
		37 年 度		611.96	362.93	286.35	248.25	1,509.49
			計		1,755.71	1,075.54	791.50	780.90
	計	35 年 度		629.23	394.51	279.17	295.00	1,597.91
		36 年 度		610.52	459.42	306.58	291.76	1,668.28
		37 年 度		673.75	467.22	351.57	296.95	1,789.49
		計		1,913.50	1,321.15	937.32	883.71	5,055.68

2 造林目標

40年後の木材の需給の動向と林業就業者の所得の増大に対処するとともに国土の保全、琵琶湖水資源確保を期するため40年後の人工造林面積111,400haとし、当面 71,310haの林種転換を行い人工造林地を拡大する。年次、地帯別の目標は、次表のとおりである。

当面5ヶ年には林種転換による拡大造林地は、12,000ha再造林3,600ha合計15,600haの造林を行い昭和42年度末において52,009ha人工造林地の成立を期しているその詳細については第5節3造林計画のとおりである。

第38表 造林目標

年次	区分	地帯別				県合計
		湖南	湖東	湖北	湖西	
昭和37年次 (基準年)	民有林面積 ha	53,869	48,401	53,056	47,489	202,815
	人工林地面積(A) ha	13,299	9,772	9,007	7,931	40,009
	人工林率 %	24.7	20.2	17.0	16.7	19.7
昭和45年次 の目標	民有林面積 ha	53,323	47,656	53,035	47,377	201,391
	人工林地面積(B) ha	7,250	15,150	14,500	13,100	60,000
	基準年次に対する拡大造林面積 ha	3,951	5,378	5,493	5,169	19,991
	人工林率 %	32.3	31.3	27.3	27.6	29.7
	(B) / (A) %	129	155	160	165	149

年次	区分	地帯別				県合計
		湖南	湖東	湖北	湖西	
昭和77年次 の目標	民間林面積 ha	51,691	43,418	52,794	46,464	194,367
	人工林地面積(C) ha	26,900	26,600	31,900	26,000	111,400
	基準年次に対する拡大造林面積 ha	13,601	16,828	22,893	18,069	71,311
	人工林率 %	52.0	61.2	58.0	55.9	57.3
	(C) / (A) %	202	202	354	327	277

3 人工造林地造成計画

森林資源の増加と水資源の確保を図るため、現在40,000haの人工造林面積を昭和60年度までに本県民有林面積の55%に当る111,400haに迄拡大する造林長期計画に基づき、地域別の過去の実績及び今後の拡大の可能性並びに必要度を勘案し、且つ、木材供給のための伐採跡地の再造林を考慮し、第51表の5ヶ年間の造林計画により、昭和42年末迄に15,600ha(内3,600haの再造林を差引いた12,000haは拡大造林)の人工造林事業を行う。

またこの造林推進により人工造林面積の拡大についての年次別、地域別計画は第52表のとおりである。

ここに計画した人工造林地の拡大は純粹の私有地においては大面積の拡大は期待出来ないと思われるので公有林、部落有林等従来入会関係で薪炭林として経営されていた林地において、その権利関係の私権化或いは外部公的資金の導入により人工林化されることに大きな期待がもたれるし、又これを主体とした人工林への拡大を行ってゆく必要がある。

第56表

人 工 造 林 計 画

(単位ha)

地 域		湖 南	湖 東	湖 北	湖 西	合 計	
年 次							
現在(37年)	人工造林面積	13,299	9,772	9,007	7,931	40,009	
計画期間の 造林面積	拡大造林面積	2,600	3,250	3,300	2,850	12,000	
	再造林面積	1,860	740	430	570	3,600	
	計	4,460	3,990	3,730	3,420	15,600	
各年度別 造林計画表	第1年 (38)	拡大造林面積	660	590	580	370	2,200
		再造林面積	380	90	50	80	600
		計	1,040	680	630	540	2,800
	第2年 (39)	拡大造林面積	510	640	620	430	2,200
		再造林面積	370	90	60	80	600
		計	880	730	680	510	2,800
	第3年 (40)	拡大造林面積	500	650	680	570	2,400
		再造林面積	370	180	110	140	800
		計	870	830	790	710	3,200
	第4年 (41)	拡大造林面積	470	680	710	740	2,600
		再造林面積	370	190	100	140	800
		計	840	870	810	880	3,200
第5年 (42)	拡大造林面積	460	690	710	740	2,600	
	再造林面積	370	190	110	130	800	
	計	830	880	820	870	3,200	
昭和45年度末 人工造林地面積		17,250	15,150	14,500	13,100	60,000	
昭和70年度末 人工造林地面積		26,900	26,600	31,900	26,000	111,400	

第57表

人 工 造 林 地 拡 大 計 画

(単位ha)

地 域		湖 南	湖 東	湖 北	湖 西	合 計	
年 次							
現 在 (37)	民有林面積	53,869	48,401	53,056	47,489	202,815	
	人工造林地面積	13,299	9,772	9,007	7,931	40,009	
	人工林率%	24.7	20.2	17.0	16.7	19.7	
計画期間の 拡大計画	民有林面積	53,323	47,656	53,035	47,377	201,391	
	拡大造林面積	2,600	3,250	3,300	2,850	12,000	
	人工造林地面積	15,899	13,022	12,307	10,781	52,009	
	人工林率	29.8	27.3	23.2	22.8	25.8	
	人工林率の増	5.1	7.1	6.2	6.1	6.1	
各年度末 拡大計画表	第1年 (38)	拡大造林面積	660	590	580	370	2,200
		人工造林地面積	13,959	10,362	9,587	8,301	24,209
	第2年 (39)	拡大造林面積	510	640	620	430	2,200
		人工造林地面積	14,469	11,002	10,207	8,731	44,409
	第3年 (40)	拡大造林面積	500	650	680	570	2,400
		人工造林地面積	14,969	11,652	10,887	9,301	46,809
	第4年 (41)	拡大造林面積	470	680	710	740	2,600
		人工造林地面積	15,439	12,332	11,597	10,041	49,409
	第5年 (42)	拡大造林面積	460	606	710	740	2,600
		人工造林地面積	15,899	13,022	12,307	10,781	52,009
昭和45年 の見込	民有林面積	53,323	47,656	53,035	47,377	201,391	
	人工造林地面積	17,250	15,150	14,500	13,100	60,000	
	人工林地	32.4	31.8	27.3	27.7	29.8	
	人工林率の増	2.6	4.5	4.1	4.9	4.0	
昭和70年 の見込	民有林面積	53,323	47,656	53,035	47,377	201,391	
	人工造林地面積	26,900	26,600	31,900	26,000	111,400	
	人工林率	50.4	55.8	60.1	54.9	55.3	
	人工林率の増	17.8	24.0	32.8	27.2	25.5	